

## 1人ひとりが防火のための安全対策を

建物の外装にCombustible Cladding [可燃性外装材] が使用されていることが判明したとしても、必ずしもその建物が安全ではないというわけではありません。しかし可燃性外装材は、火災発生時に火の燃え広がりの一因となり得ます。

以下のようなシンプルな注意点を守ることで、火災のリスクを最小限に抑え、あなた自身や、同じ建物または近隣に住む人々、そしてあなたの家族の安全を守ることができます。なお、緊急時には000（トリプル・ゼロ）に通報してください。



バルコニーで喫煙しない



バルコニーでバーベキューを使用しない



バルコニーにガスボトルを保管しない



火災報知器が何かで覆われていたり外れていたりしないよう確認し、毎月必ず点検して、9v電池は毎年交換する。また、10年間電池交換が不要のリチウム電池式の火災報知機に付け替えることも検討する。



バルコニーや廊下、避難路になる箇所には不要品やゴミを置かないようにして、避難計画を立てておく。



衣類その他の物は、エアコンの室外機等から1メートル以上離れたところに置く